

堺観光ボランティア協会主催 ガイドウォーク

『神の降りた郷 上神谷の国宝と重要文化財を巡る』

泉北の母なる川、石津川の源流の鉢ヶ峯は、天照大神が鳳凰となって降り立ったとの伝説により「神郷（みわのさと）」と呼ばれ「上神谷（にわだに）」の地名の由来となっています。また、天竺渡来の法道仙人伝説も残る神仙の地です。

そこには、堺市唯一の国宝桜井神社をはじめ多くの文化財が残る寺社があり、平家嫡流の上神氏が築城した古城跡が残る、泉北で最も魅力溢れる歴史伝説の地です。鉢ヶ峯の清水に磨かれる上神谷米の美しい棚田が黄金色に輝く時に、観光ボランティアガイドが泉北の歴史伝説を語りながらご案内します。



- ・開催日時：9月28日（土）・29日（日） 9時30分～
- ・集合・解散場所：泉北高速鉄道 泉ヶ丘駅
- ・行程：
メインコース【神の降りた郷巡り】（約4キロ）
泉ヶ丘駅 ⇒（バス移動）⇒ 鉢ヶ峯（国神社古跡・法道寺）⇒（棚田眺望）
⇒感応寺（上神谷妙見）⇒ 桜井神社 ⇒（バス移動）⇒泉ヶ丘駅（13時頃）
オプションコース【上神氏の鼎城址巡り】（+約5キロ）
桜井神社 ⇒青少年の家（昼食：各自持参）⇒ 梅山城址 ⇒豊田城址⇒
小谷殿古城跡 ⇒ 小谷城郷土館（入館料200円各自負担）⇒ 小谷城址
⇒ 泉ヶ丘駅（15時30分頃）
- ・参加費：メインコース 500円（バス代は各自負担） オプションコース 300円
- ・定員：各日共 先着30名
- ・申込方法：HP・LINEの申込みフォーム
- ・問合せ先：NPO法人堺観光ボランティア協会
e-mail：sakaikanbo@joy.ocn.jp
電話：072-260-4441